

平成 28 年度 徳倉小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ

作成：三島市地域安全課きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

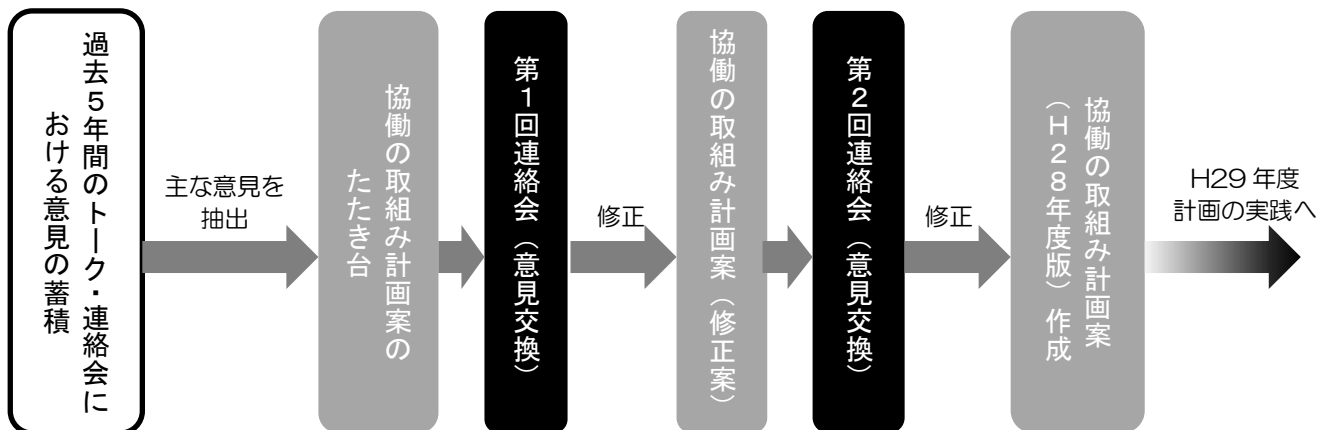
11月25日（金）に開催された「徳倉小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。まとめができましたので、送付いたします。

※市のホームページにも掲載しています。

■開催概要■

日時	平成 28 年 11 月 25 日（金）19:00～20:45		
会場	北上文化プラザ		
参加団体 (16名)	幸原町自治会 徳倉第2町内会 徳倉第3町内会 交通安全母の会 徳倉幼稚園	徳倉幼稚園 PTA 徳倉小学校 徳倉小学校 PTA 北中学校 北上中学校	スクールガード 子ども会連合会 環境美化推進委員会 体育振興会 消防団第4分団

■今年度の連絡会の流れ（予定）■



地域の情報交換のまとめ

- 連絡会の中で、各団体が地域の皆さんに知ってほしいことや協力を仰ぎたいことなどを共有しました。

団体	情報交換の概要
徳倉第三町内会	<p>■肝試しの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 7/30 に歓善寺墓地内で肝試しを開催しました。今年で 10 年目となりますが、世帯数がここ数年で 50 世帯くらい増えたので、今年はお菓子が足りなくなっていました。大変でしたが、地域の行事として盛り上がってよかったです。
徳倉幼稚園	<p>■活動の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> 12/10(土)に徳倉小の協力を得て「幼稚園フェア」という園児の発表会を開催します。その前に、毎年、雑巾を縫って寄付していただいている八乙女会の皆さんをはじめ、通所施設のツクイさん、未就園の子ども、小学校の子どもたちなどに 12/5 に披露したいと考えています。 毎週火曜日に PTA 主催の廃品回収を行っています。新聞紙や雑誌、牛乳パック、アルミ缶、ミックス古紙などを回収しています。また、清掃センターの方に、園児たちにリサイクルの意味などを教えていただいています。
徳倉小学校 PTA	<p>■活動の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 9/9 に第 2 回運営委員会を開催し、活動を報告したり、事業予定を確認したりしました。 徳倉小では、子どもたちに読書してほしいと考え、「徳倉タイム」という読書の時間を設けています。
体育振興会	<p>■活動の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動会へのご協力ありがとうございます。今年、久しぶりに新種目を導入しました。 11/6 に小学校区のグラウンドゴルフ大会を開催しました。恒例行事と定着していますが、参加者が固定化されていることが課題です。
徳倉キッズクラブ	<p>■活動の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> 徳倉キッズクラブは、平成 19 年から活動を始めました。1～6 年生を対象に、様々な取組を行っています。 一番の目玉行事は、通学合宿で、2 泊 3 日の集団生活を経験します。また、防災 1 日お泊り体験も実施し、小学校に宿泊する経験をするとともに、自衛隊の装甲車に来てもらいました。 地域の方と子どもたちが顔見知りになるように、ハロウィン仮装祭も開催しています。

意見交換のまとめ

■キャッチフレーズの投票結果

第1回連絡会でいただいた意見を踏まえて事務局が作成した「こんな小学校にしたい」(キャッチフレーズ)の案について、投票を実施しました。

案①	きずなで人と人をつなぐ あたたかいまち 徳倉	9
案②	あいざつでつなぐ 安全・安心なまち 徳倉	7

投票の結果、「こんな小学校にしたい」(キャッチフレーズ)は以下の通りとなりました。

きずなで人と人をつなぐ あたたかいまち 徳倉



■「具体的な取組み」の投票結果

協働の取組み案に掲載している「取組みたいこと」について、右記の3つのポイントで投票していただきました。投票の結果は以下の通りです。

＜投票のポイント＞

- ①「やってみたい」と思う取組
- ②課題を解決するために重要な取組
- ③実現できそうな取組

※●の数が投票数を表します。

A 子どもが安全に生活できる地域づくり		やりたい	重要	できそう
A-①	町内会の掲示板を利用して、防犯や不審者の啓発ポスターや標語を掲示する。			
A-②	徳倉小学校区共通の腕章やバッジなどを製作し、住民が日常的に身に着けることによって「地域全員で見守っている」というイメージを作る。	●●		
A-③	小学校に1泊し、防犯・防災対策について学ぶ体験型イベントに地域住民が協力する。		●	
A-④	子どもたちの登下校時に散歩や買い物に行く「ながらパトロール」を推奨し、防犯に役立てる。			●●●
A-⑤	「かけこみ 110 番」の情報を更新し、機能するよう努める。			●
A-⑥	防犯や防災に関するマップを作成する。	●●		
A-⑦	交通安全教室等を通じ、子どもの交通安全への意識を高める。	●	●●●●● ●●●●	

B 互いに連携して高齢者を支えよう		やりたい	重要	できそう
B-①	単身高齢者の見守りは、近所の住民だけでなく、買い物場所（スーパー、コンビニ等）と協力できないか検討する。			
B-②	郵便物や新聞が溜まっていたら大人に知らせるなど、近所の様子を気にかけるよう、子どもたちに教える。	●		●●
B-③	災害時に活用するため、防災訓練やシニアクラブの活動など、地域の人々が集まる場で黄色いハンカチをアピールする。			
B-④	高齢者に災害時の対応を周知し、自分自身で身を守る方法を知ってもらう。	●●●	●	
B-⑤	子ども会の廃品回収の際、高齢者世帯を訪ね、見守りを兼ねて不用品を回収する。	●●●●	●	●●

C あいさつから始めるきずなづくり		やりたい	重要	できそう
C-①	月1回程度、地域全体であいさつ運動ができないか検討する。	●●		●●●●
C-②	キーワードやジェスチャーなど、徳倉小学校区独自のあいさつを考え、実践する。			
C-③	子どもだけでなく、大人同士のあいさつも推奨する。	●●●●	●●●	●●●●

■投票結果を受けての意見交換

A-① 交通安全教室等を通じ、子どもの交通安全への意識を高める。

- ・自転車のルールを知らない子が多い。
- ・子どもが自転車で交通事故を起こしてしまうこともある。小さい頃から自転車の危険性を意識させることが大切。
- ・子どもだけでなく、大人も参加したらよい。
- ・集会の折々に子どもたちに交通安全の話をしている。

C-① 月1回程度、地域全体であいさつ運動ができなにか検討する。

- ・あいさつの具体的な取組みだが、月一回やるだけでも大変。

C-③ 子どもだけでなく、大人同士のあいさつも推奨する。

●呼びかけだけでなく、実際に取り組むことが大切

- ・「挨拶しましょう」と呼びかけても駄目で、小学校では、日々声を出して実行するにつれてあいさつが多くなってきた。
- ・呼びかけるだけでなく、あいさつ運動の形で実際に取り組むべき。
- ・あいさつ運動は、交通安全運動を兼ねて毎日実施している。
- ・小学校では「あいさつを基本に」と言っている。

●推進委員を作ったらどうか

- ・地域で「あいさつ推進委員」を作ってあいさつしまくれればよい。
- ・スーパーマーケットでは、「あいさつリーダー」という役割を作っている。

●温かな気持ちになる

- ・知らない人にもあいさつしたい。
- ・知り合いの人同士はもちろん大きい声であいさつする。
- ・何事もまず挨拶する。
- ・あいさつをすると温かい気持ちになる。
- ・あいさつし合うと気持ちがよい。

●大人がまず見本を見せる

- ・大人が見本を見せるべき。
- ・子どもだけでなく、大人同士で声をかける。

